

平成24 年度（ 23 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 24 年 10 月 2 日

1 事務事業 の 現状 (DOC)	事務事業名	No. 531201	準用河川維持事業				主管課名	土木管理課				
	この事務事業 の位置	政策	人と自然が共生する心地よい環境				課長名	野々山 久照				
		施策	緑に包まれ、水に親しむ、快適で美しいまち									
		基本事業	準用河川の整備									
	(1)事業の概要											
	河川堤防における草刈や川底の浚渫を定期的に行い適正な河川管理を行う。					(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)						
						名 称		単位				
						草刈面積		㎡				
						草刈延長		m				
						浚渫量		m3				
					その指標							
(23年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)		草刈委託設計書作成 設計書作成		委託業務発注 工事発注		打合せ 業務内容確認及び検査		支払い事務	浚渫土量算出			
24年度計画	前年と同様 変更あり		変更内容									
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)					(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)							
準用河川の本数					名 称		単位					
					準用河川の本数		河川					
					その指標							
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)					(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)							
除草により生活環境を向上させる 犯罪予防をする 景観を向上させる					名 称		単位					
					草刈面積		㎡					
					その指標							
(4)結果(上位基本事業の意図：基本事業にどのように貢献するか)					(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)							
多自然型により河川整備を行なう。					名 称		単位					
					準用河川の整備延長		m					
					その指標							
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標												
指標	年度	単位	22年度実績値	23年度実績値	24年度計画値	25年度目標値	26年度目標値	27年度目標値				
(5)の活動指標		㎡	134,220	144,500	155,700	155,700	155,700	155,700				
		m	16,500	17,500	17,900	17,900	17,900	17,900				
		m3	30	30	30	30	30	30				
(6)の対象指標		河川	6	7	7	7	7	7				
(7)の成果指標		㎡	134,220	144,500	155,700	155,700	155,700	155,700				
(8)の結果の成果指標		m	4,471	4,574	4,604	4,750	4,900	5,000				
(10)予算費目		会計	01 一般会計				款	08	項	03	目	01
(11)コスト		年度	22年度実績値	23年度実績値	24年度計画値	25年度目標値	26年度目標値	27年度目標値				
事業費(決算又は予算額)		単位	12,687	12,539	14,700	14,700	14,700	14,700				
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0				
	県支出金	千円	0	0	0	0	0	0				
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0				
	その他	千円	0	0	0	0	0	0				
	一般財源	千円	12,687	12,539	14,700	14,700	14,700	14,700				
人件費B		千円	3,688	3,757	5,072	5,072	5,072	5,072				
正職員従事時間×人数		時間×人	250×4	200×5	225×6	225×6	225×6	225×6				
正職員以外の人件費		千円										
その他費用C		千円										
トータルコストA+B+C		千円	16,375	16,296	19,772	19,772	19,772	19,772				
単位あたりコスト(トータルコスト/(6)の対象指標)		千円/ 河川	2,729	2,328	2,825	2,825	2,825	2,825				
		千円/										
		千円/										

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名	No.	531201 準用河川維持事業	
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？			(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？
	準用河川の認定されてから			施設の老朽化等による修繕工事が増加傾向にある。
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？			
河川維持を行うため				
(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？				
変化していない		変化している		変化した内容

3 評価(SEE) 目的妥当性 有効性 効率性 公平性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務 自治事務	→ →	根拠法令 法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する 根拠法令 河川法 この事務を行う根拠又は理由 河川管理者としての責務である
	(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく 結びつかない	→	理由
	(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる できない	→ →	拡大 縮小 内容
	(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる できない	→ →	追加 拡充 絞込み 内容
	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい 多少影響がある 影響はない	→	理由又は内容
	(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？ 1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？	できる できない	→	理由又は内容 河川管理区域の減少はなく、今後は草刈面積及び浚渫面積の増加が予想される。
	(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	ある ない	→ →	庁内事業 庁外事業 類似事業名 道路草刈管理業務 類似事業との再編の可能性 ある ない 内容
	(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある ない	→	内容
	(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある ない	→	内容
	(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	ある ない 受益者がいない	→ →	現状で適正 検討が必要 内容

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
		コストの方向性	維持	事業費の方向性	維持	成果の方向性	維持
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど	地域住民による河川愛護ボランティアが望まれる。					